

おいしい食事で付き添い入院中のお母さんにホッとできる時間を提供したい。私たちの活動の主軸です。

お子さんの長期入院で付き添い看護を続けるご家族が滞在するファミリーハウスへ夕食を届け始めて5年目に突入。2019年も趣向を凝らしながら毎月活動を続けてきました。

調理ボランティアの募集を開始するとすぐに参加枠が埋まってしまう程の大人気の米澤文雄シェフのミールプログラムは、10月、11月、1月に開催。毎回おいしくて素敵なレシピで参加者の皆さんをワクワクさせてくれました！

長期休み期間には、恒例の中高生ミールを開催しました。19年冬休みミールの開催で通算12回目の開催となり、延べ参加人数120人余り、提供した食事は600食近くになります。管理栄養士の可野倫子先生の指導のもと、8月に開催した夏休みミールでは、中学生、高校生、そしてサポートの大学生、大学栄養科の教員を合わせて17人がジンジャーケーキ、桃のゼリーをそれぞれ60食分、約3時間かけて作り、12月の冬休みに開催したクリスマスミールでは、お弁当形式のミールに挑戦し、若者パワーで49個&試食分の大量調理を見事やり遂げました。「楽しかったー」「また、来ます！」という学生さんの感想にスタッフ一同、元気をもらいました。

大晦日には恒例の「おせちミール」を実施。年末年始を病院で過ごさなければならないご家族の状況に思いをはせ、参加者全員で心を込めて作りました。ハウスでのお節作りだけでなく、夜明けから手打ちのお蕎麦を用意して届けてくださった寄付者の方にも感謝申し上げます。



有志の皆さんによるプログラムも複数実施しました。

今年も定期的に実施しているミールプログラムに加え、有志ボランティアの皆さんによる個性あふれたミールプログラムも複数回実施しました。

2018年に引き続き、夏の期間中、デザートを中心としたミールプログラムを企画・提供して下さったのは東京医療保健大学医療栄養学科の細田明美先生とゼミ生の皆さんです。19年は、ミールdeスマイリング缶をアレンジしたおいしいデザートや、疲労回復弁当などを作ってくださいました。

神奈川・横須賀YRP野比駅近くに店舗を構える「肴と酒のうまい店一六四」オーナー前田浩さんによる海鮮メニューミールプログラムでは、新鮮なあじを使った南蛮漬けが好評でした。また、東京・飯田橋で大人気の和食レストラン「さくら本店」の大将・吉澤重昭さんが、お店に集う愉快的な常連さんたちとともに、美味しい和食を作ってくださいました。本格的な和食ミールは、おいしいのはもちろん、野菜たっぷり栄養も満点です。



【新型コロナ対策】ミールdeスマイリング缶をお届け

新型コロナウイルス感染予防のために2020年2月下旬以降は、調理ボランティアが集まって温かい食事をつくるミールプログラムの実施は難しくなりました。しかし、自分たちができる範囲での支援を続けることにし、ミールdeスマイリング缶とともにご寄付いただいた野菜やパン類、レトルト食品などをお届けしました。



ミールプログラムに寄付をいただいた方々

**今期のミールプログラムも多くの方々に支えていただき、
23回実施、のべ800人の付き添いママに食事を提供しました。**

今期のミールプログラムも、たくさんの方々からのご支援によって継続できました。2020年2月以降、新型コロナウイルス感染予防のために、通常のスタッフが集まって調理を行うミールプログラム実施が難しくなりましたが、下記の企業さまより物品のご寄付いただいたことで、ファミリーハウスや小児病棟の付き添いご家族に食事支援を続けることができました。あらためて御礼申し上げます。

株式会社サイテックファーム様

玉川大学と西松建設の産学連携から生まれた水洗いが不要の無農薬LED水耕栽培レタス『夢菜』は野菜不足に悩むご家族にとって頼もしい味方です。

川辺株式会社様

付き添い看護をするご家族にとってマスク不足は危機的な状況でした。手作りマスクの作り方とともに、その材料となるハンカチをご寄付いただきました。

石井食品株式会社様

厳選した素材による無添加調理されたレトルト食品（ミートボール、チキンハンバーグ、新玉ねぎのハンバーグ、野菜のおかゆ「ポタージュ」3種類）をご寄付いただきました。すぐに食べられるとたいへん喜んでいただきました。

愛媛県宇和島の「あぐり工房あすも」様

もぎたてのフレッシュな香りのポンカンをご寄付いただきました。ビタミン不足が気になるご家族に嬉しい一品になりました。

